



コスモピア

2023 春 vol.111

社会福祉法人 秋桜会

〒716-1401 岡山県真庭市五名574-1

TEL 0866-52-4771 FAX 0866-52-4772

Eメール kosumosunosono@kosumosukai.jp

ホームページ kosumosukai.jp

障害者支援施設 コスモスの園

就労継続支援B型事業 コスモスワーク

共同生活援助事業 コスモス共同生活事業所

相談支援事業 サポートステーションコスモス

放課後児童健全育成事業 ほくぼう児童クラブ



◆折々の記◆

地域共生社会に向けて その八

『これからの交流を考える』

社会福祉法人 秋桜会

理事長 奥田健治

「みんなちがって みんないい だけではいけない」

金子みすずの詩「私と小鳥と鈴と」の一節です。

「私は小鳥のように空は飛べない、小鳥は私のように地面ははやく走れない、鈴はうたは知らない」けれど「みんなちがって みんないい」となります。詩の解釈は専門家に任せるとして、私は次の二点を伝えたいです。一つは「飛べない・走れない・知らない」のように「できないこと・知らないこと」は「いいんだ」と強調しているところです。できないことや知らないことで比べたり偏見を持つたり差別したりしないことが重要だというメッセージです。二点目は、これが大切なのですが「みんなちがって みんないい だけではいけない」と言いたいです。つまり多様性を認めるだけではいけないということなのです。言い換えるな

ら社会の不正や不平等をなくする努力をしなければ多様性は何の意味を持たないということなのです。何かができるとか何かを知っているという特権を本人の選択の結果にしないという人権感覚を持つべきです。文字が読めなかったり話ができなかったりする人が普通に生きてきていける社会や仕組みづくりが大切だということなのです。

「このままではいけない」

2024年から3年間の第7次障害者福祉計画が策定されるに当たり、内閣府の世論調査(2/22)で「障害者差別がある」と答えた人は89.9%でした。少しびっくりしましたが、周りとかかわりを避けてSNSによるコミュニケーションが主流となっている社会、さらにコロナ禍も追い打ちをかけて障害者と真剣に向き合うことの少ない現在では当然の結果かもしれませぬ。福祉は人が人を支える社会なので、支える仕組みが見えない社会になりつつあることが不安です。自分の事が分かってくれる他者づくりに知恵を絞らなければ人権感覚や人権意識は高まらないでしょう。交流は支え合える他者づくりなので

社会福祉法人秋桜会 令和5年度事業計画

秋桜会では、運営している障害者支援施設及び共同生活援助事業並びに就労継続支援B型事業の利用者の高齢化、障害の重度化に対応した支援を提供するとともに、放課後児童健全育成事業を運営し、子育て支援にも併せて取り組めます。支援に当たっては、利用者一人ひとりの思いや願いを大切にし、これを共有し、その実現を目指します。また、適正かつ活力のある法人経営に努め、高い公共性と事業運営の透明性の向上を目的とした情報公開を続け、法人が有する資源や機能、人材を活用し地域に根ざした事業運営を進めていきます。その一つとして地域の高齢者、障害者を対象とした買い物送迎サービス『コスモスおでかけ便』を引き続き運行するなど、地域貢献活動にも継続し取り組んでいきます。

コスモスの園移設建て替え事業に関しては、昨年度は設計業者の選定を行いました。今年度は設計事業者と協議を進め、3年後（令和8年度）移転へ向け着実に遂行してまいります。

コスモスの園

1 障害者支援施設（施設入所事業）及び生活介護事業

障害者総合支援法の趣旨に基づき、サービス内容の一層の充実に努めます。

支援方針に基づいたサービスを提供するため、変化する利用者の意向、障害状況を的確にとらえ、生活の質の向上に努めます。施設の暮らしの中での個別化を尊重し、生活面の悩み相談や健康維持に対応していきます。また、引き続き種々の感染症対策に配慮しながら日課や行事の内容について見直しを行います。



日中活動では、各日中活動班において利用者個々の特性に合った題材を提供し活動意欲の向上を図ります。職員間で施設移転後の活動を見据え、活動内容の検討も進めていきます。

利用者や家族、職員間でコミュニケーションの向上を図りリスクマネジメント、虐待防止を積極的に展開します。それにより利用者の満足度を高めていきます。職員は資質向上のため、内部研修を含めオンライン研修等の充実を図ります。

今年度の予定利用者数は、年間を通して施設入所50人・生活介護53人を見込んでいます。

2 在宅支援事業（短期入所及び日中一時支援）

短期入所事業については、在宅介護を行うご家族のニーズに対して、サービス等利用計画及び個別支援計画に基づいて健康や安全に配慮した適切な保護を行い、利用者個々に応じたサービスの提供に努めていきます。また、真庭市等の地域生活支援事業から受託した日中一時支援についても前向きに受け入れに取り組みます。

今年度、短期入所と日中一時を合わせた利用者は年間延べ300日を見込んでいます。

コスモスワーク（就労継続支援B型事業）

高齢化・重度化が進むなか、利用者ニーズに寄り添った個別支援計画をもとに、利用者支援と工賃のバランスをとりながら生産活動に取り組めます。

働くことを通じて社会参加し「働く喜び」を得られるよう活動していきます。そのため、個々の利用者の障害特性や能力・意向に配慮した作業を提供するとともに、他者との協調性・コミュニケーション能力の向上を図ります。また、自主製品の製造販売や企業からの請負に取り組み、地域



から必要とされる事業所となるよう努めます。

感染対策を含めたりスクマネジメントに配慮するとともに、研修や会議を通して支援に関わる専門性を高めます。また、利用者からの相談や要望に応えるとともに、利用者家族・関係機関との連携に努めます。

コスモス共同生活事業所 (共同生活援助事業)

利用者個々の自主性を尊重しながら、その人らしく生活が送れるよう支援していくために、個々のニーズをしっかりと把握し、一人一人に合ったサービスを提供していきます。高齢化・重度化に対応し、家族と連携しながら、安心・安全な生活の場を提供していきます。また、近隣地域との関係性を保ち、地域と共存するグループホームを目指します。

研修や会議を通して職員の障害に対する支援スキルを向上させ、利用者の生活の向上に努めます。また、感染症対策の徹底と医療機関との連携により、利用者の健康維持に努めていきます。



サポートステーションコスモス (計画相談支援事業 障害児相談支援事業)

障がいを持つ方やそのご家族が抱えている悩み・不安・課題の相談に応じ、置かれている環境を考慮した上で適切なサービスが利用できるよう、サービス等利用計画や障害児支援利用計画の作成を行います。また、ご本人の立場に立ち、提供されているサービスの内容や状況についてモニタリングを行い、必要に応じて関係機関を集めた会議の実施・サービス利用の見直しや更新を行います。

ご本人やそのご家族のニーズに寄り添い、丁寧に意思の確認を行いながら、福祉サービスの事業所や関係機関などと連携を取り、安心して生活できるよう、きめ細やかな支援を行っていきます。

ほくほく児童クラブ (放課後児童健全育成事業)

放課後や学校休業日に、保護者が就労や介護などにより昼間家庭におらず、安心・安全が保障出来にくい児童について、適切な遊びや家庭的な雰囲気のある生活の場を提供することで心身ともに健やかな育成支援をしていきます。

子どもの生活の連続性を保証するために、継続的に小学校と情報交換を行い、放課後の時間を安心して過ごせるように支援の充実を図っていきます。さらに新入学児童が不安なく児童クラブへ通えるように、こども園へ情報提供をお願いし準備していきます。保護者の方には、児童の成長を一緒に見守っていく姿勢を伝え、安心して利用していただけるよう、家庭支援をしていきます。また、

放課後等デイサービスと十分な連携を図り、課題のある児童に対して継続的な支援ができるようにしていきます。また、引き続き種々の感染症対策についても日頃から予防を徹底するとともに、小学校と連携して、児童・支援員の健康管理に努めていきます。児童支援員、また補助支援員の資質向上を積極的に行い、研修・事後学習に取り組んでいきます。



久しぶりの
ボウリングを楽しむ



二月二十四日、ボウルまにわにて恒例のボウリング大会を行いました。昨年は新型コロナウイルス感染症のため中止になっており、二年ぶりの開催となりました。もちろん感染対策をしながらの実施となりました。

利用者の皆さん、久しぶりのボウリングを楽しみにされており、とても楽しんでおられました。中にはストライクを三回、スベアも二回取られる方もいて、ハイレベルな得点を出されていきました。終了後には「皆と一緒にできてうれしかった」「スベアを取れて楽しかった」等の感想をいただきました。

来年は、コロナの心配をせずに楽しめたらと思います。

グループホーム (共同生活援助事業)



「節分豆まき」
inメイプルホーム



「鬼は外、福は内」
二月三日の夕食後、ちよつと太めの鬼がりピンングに出現：
一斉に鬼めがけて豆を投げ鬼退治。なかには、「怖い怖い」と表情が曇る方もおられました。邪気を払えとばかりに、皆さん、わりと強めに豆を投げていたように思います。
(鬼談)

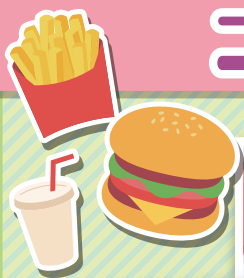
日本には昔ながらの伝統や風習がたくさんあります。それを利用者の皆さんにもできる限り感じてもらえるよう、いろいろ工夫演出しています。今回も利用者から「また



豆まきしたいなあ」「誰か鬼やってくれんかなあ」との要望があり、実施した次第です。

「また来年も豆まきしたいなあ」
この言葉に、普段は怖いイメージのちよつと太目の鬼も、面の奥ではうれしそうな表情をしていたに違いありません。

コスモスの園 ~2022年忘年会~



今年度も職員一同気合を入れて忘年会を実施しました。「変なおじさん」をモチーフにした劇、クリスマスプレゼントと抽選会、そして某有名なハンバーガー店に見立て装飾した一風変わった昼食会をメインにし、利用者の皆様と一緒に楽しみました。

昼食ではハンバーガーやフライドポテト、サラダを食べその美味しさに舌鼓を打ち、劇では真庭を代表するゆるキャラの「まにぞう」に急遽参加していただきました。変なおじさんを職員と共に踊る姿に利用者の皆様もくぎ付けとなり会場を大いに沸かしてくれました。いよいよ待ちに待ったプレゼントの抽選会：当選したプレゼントに皆様一喜一憂！そこから歓喜の声が上がりました。皆様の笑顔を見ながら来年も頑張るぞ！という気力をもらい忘年会は大歓声の中、幕を閉じました。

ほくほう児童クラブ



みんなで雪遊びをしたよ！



巨大かるた取り大会！



初詣に行ったよ！

コスモスの園

こんなことがありました



ボウリング大会



外出 in ハート広場

地域貢献活動

無料

コスモスおでかけ便 運行中



北房地区の方で、買い物等で交通の便が悪くお困りの方を対象に、定期便として『自宅～マルナカ北房店間』の買物等の送迎サービスを行っています。ご利用にあたっては事前に会員登録が必要です。

詳しくは、コスモスおでかけ便事務局までお問合せください。(☎52-4771)

職員募集

秋桜会では、入所の施設をはじめ、通所の作業所、グループホーム、放課後児童クラブ等の運営をしています。各事業所の利用者の生活・日中活動の支援及び介護等を行う職員を随時募集しています。お気軽にお問合せください。詳しくは、求人担当(天野)までお問合せください。

(0866-5214771)



Quiz

前回の正解は餅しやぶ膳でした。当選された5名の方に過日景品としてコスモスフークの授産品(クッキーセット)を送っています。

問

コスモスの園の忘年会に登場した真庭を代表するゆるキャラの名前は？



クイズ



はがきに答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、コスモピアの感想を書き、〒716-11401 真庭市五名574-1 社会福祉法人秋桜会コスモピア「クイズ」係へ。正解者の中から5名に景品を贈ります。(締め切り4月末)

寄付

(12月2日)

次の方より寄付をお受けしています。紙面をもちまして厚く御礼申しあげます。(敬称略)

池田好司

小林好恵

JA晴れの国岡山 北房支店



編集後記



春は出会いと別れの季節という事もあり、今回で長らく担当してきた藤本は卒業し、コスモピアに新メンバーが加わることになりました。これからも秋桜会の情報、利用者皆様の笑顔を届けていきたいと思いますので、新年度も広報誌「コスモピア」をよろしくお願いたします。

(白金・森田)

4月から広報の担当をさせていただくことになりました。山です。冊子の編集は初めての経験になりますが、少しでも利用者皆様のこと、秋桜会のことをお伝え出来たらと考えております。よろしくお願いたします。

(山)

秋桜会の情報やたくさんの方の写真を発信させていただきましたが、この度「コスモピア」担当を卒業する事になりました。これからの「コスモピア」も温かい目で見守っていただけたらと思います。

(藤本)